幌加内町令和7年予算審査特別委員会 第1日目

令和7年3月7日（金曜日）

○出席委員（8名）

委員長	6番	稲見隆浩君	副委員長	5番	中川秀雄君
副委員長	8番	蔵前文彦君		1番	中南裕行君
	2番	寺崎嘉男君		4番	中村雅義君
	7番	藤井祐君		9番	小川雅昭君

○欠席委員（1名）

3番 小関和明君

○出席説明員

町長	細川雅弘君
副町長	大野克彦君
教育長	村上雅之君
総務課長	中河滋登君
産業課長	清原吉典君
建設課長	宮田直樹君
住民課長	山本久稔君
地域振興室長	新江和夫君
総務課主幹	椿英万君
総務課主幹	伊藤宗徳君
財務係長	飯沼剛史君
住民課主幹	三浦依理子君
産業課主幹	山本めぐみ君
農林振興係長	西山慎也君
農林振興係	小林大輝君
地域振興室主幹	堀川剛史君
地域振興室副主幹	菊地宏君

○出席事務局職員

事務局長 蔵前裕幸君

開会 午後 1時30分

◎開会・開議の宣告

○委員長（稲見隆浩君） ただいまの出席委員数は8名であります。定足数に達しておりますので、直ちに予算審査特別委員会を開きます。

これより令和7年度幌加内町各会計予算の審議を行います。審議に先立ちまして一言ご挨拶を申し上げたいと思います。各委員並びに説明員の皆様におかれましては、本日午前の本会議に引き続きご出席いただきまして、誠にありがとうございます。本会議において予算審査特別委員会が設置され、私が委員長としての職責を担うことになりました。何分不慣れなため、各位にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。委員の皆様には、限られた日程の中ではありますが、能率的かつ効果的な委員会運営がなされますよう、ご理解とご協力を重ねてお願いいたします。また、議会は議会の立場で広く客観的に、町民の負託に応えられるよう政策の内容、費用対効果等、十分に議論を重ねてまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

以上、簡単措辞、意を尽くせませんが、委員長就任に当たってのご挨拶といたします。どうぞよろしくお願いいたします。

◎議案第22号～議案第28号

○委員長（稲見隆浩君） それでは、これから付託を受けました議案第22号から議案第28号までの令和7年度各会計予算の件を議題といたします。

審議に入る前に、特別委員会の運営方法について事務局より説明があります。

○事務局長（藏前裕幸君） （予算審査特別委員会運営方法朗読、記載省略）

○委員長（稲見隆浩君） 以上で説明を終わります。

お諮りします。以上の審査方法により直ちに審査を行いたいと思います。これに異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 異議なしと認め、そのように取り進めることといたします。

暫時休憩いたします。

休憩 午後 1時37分

再開 午後 1時39分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

これから審査に入ります。

説明員の皆様に申し上げます。先ほども説明にありましたように、新規の部分、昨年度と変わる部分を中心に説明を行っていただき、説明は簡潔明瞭にお願いいたします。

これから議案第22号 令和7年度幌加内町一般会計予算の説明及び質疑を行います。

総務課所管の歳出の1款議会費、2款総務費の審査を一括で行います。

説明をお願いいたします。

総務課長。

○総務課長（中河滋登君） それでは、総務課所管の予算について説明させていただきます。

歳出、74、75ページをお開き願います。1款1項1目議会費であります。本年度予算額3,706万1,000円で、前年度比61万1,000円の増であります。この目、18節、下から2段目、政務活動費交付金90万円、皆増となっております。そのほか特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。2款1項1目一般管理費、本年度予算額7,381万9,000円、287万8,000円の減であります。この目のこのページにつきましては、10節で一番下の特別修繕料239万8,000円がございますが、昨今の暑さに対する対策として役場庁舎窓に放射冷却フィルムを貼り、効果の検証を行いたいと思います。選管事務室から小会議室まで貼り、効果を見てみます。よく町のお店とか事務所で窓の色が変わっているところがあるかと思いますが、そのフィルムをイメージいただければと思います。効果は、摂氏6度程度抑えられるカタログ上のデータがございます。次のページをお願いいたします。12節で一番下、個人情報管理支援業務委託料181万5,000円が新規となります。情報の安全管理措置、規定の整備、職員研修などを剣淵町、和寒町と本町の3町で委託し、経費削減、個人情報に関する意識の統一を図るところでございます。続きまして、14節、階段等タイル改修工事556万6,000円ですが、役場正面玄関のタイルの破損が激しく、入り口ということもあり、改修の予算を計上したところがございます。

そのほか、この目特にございませんで、ページを飛んで82、83ページをお願いいたします。5目財産管理費、本年度予算額7,112万3,000円、前年度比2,320万7,000円の減でございます。この目では、12節の一番下にあります地域安全克雪方針策定支援業務委託料499万4,000円がございます。令和6年1月の除雪中の落下事故を受け、公共施設へ試験的にアンカーを設置する事業を令和6年度より開始しましたが、その財源を求めるには地域克雪安全方針を定めることが必須項目となるため、その業務委託料を計上したところがございます。そのほか特にございませんで、次のページをお願いいたします。14節、公共施設LED化工事4,000万7,000円、これは7施設909台をLED化することとしてございます。その下、公共施設除雪墜落防止設備設置工事229万7,000円は、さきのアンカー設置に係るもので、政和地区の公共施設を7年度は予定をしてございます。そのほか、この目特にございませんで。

6目基金積立金、本年度予算額1,918万7,000円、前年度比1,754万5,000円の増でございます。令和6年度に実施した雨竜ダム建設事務所の改修に基金を繰入れしており、繰入額は9年間で事務所貸付料に上乘せし、改修することとなっております。

す。改修した金額を基金に積み戻すことから、大幅な増となっているところでございます。

7目支所及び出張所費、本年度予算額198万8,000円、前年度比12万3,000円の減であります。この目、特にございません。

次のページをお願いいたします。8目町有林造成費につきましては、産業課から事業の説明があるかと思えます。

9目地域振興費、本年度予算額1億1,334万2,000円、前年度比7,909万4,000円の増でございます。総務課所管は1節、簡易郵便局事務取扱嘱託員報酬などですが、例年どおりの予算ですので、この目については特に説明はございません。

次のページをお願いいたします。10目地域情報通信費、本年度予算額2,408万9,000円、前年度比5,265万5,000円の減でございます。この目では、10節修繕料で250万円、IP告知端末機の故障等の対応など、令和7年度は特別な事業がありませんので、そのほか特にございません。

11目総合行政情報システム費、本年度予算額2億1,598万2,000円、前年度比6,873万9,000円の増でございます。この目では、12節の一番下にありますデジタル専門人材派遣業務委託料752万4,000円でございます。令和6年9月から専門的知識の人材を確保し、令和6年度は幌加内町でできるDX化の情報収集を行い、令和7年度具体的に何から手をつけていくか、ロードマップを作成するためにアドバイスを求めるため、7年度も派遣の延長を決め、予算計上したところでございます。財源としましては、特別交付税で7割経費を見てもらえる事業でございます。次のページをお願いいたします。13節の一番下、ガバメントクラウド使用料3,339万8,000円、これは7年度末までに業務の一部を全国での共通化を目指す中で、アメリカのアマゾン社が運営するいわゆるデータを置く場所の使用料として予算を計上するものでございます。これをしておかないと今後の事務の共通化に支障を来す事態が想定するため、予算を計上したものでございます。そのほかは特にございません。

ページ飛んでいただきまして94、95ページをお願いいたします。4項1目選挙管理委員会費、本年度予算額40万7,000円、前年度比、増減なしでございます。この目、特にございません。

2目参議院選挙費、本年度予算額580万4,000円、前年度比、皆増でございます。夏に予定される同選挙に係る経費を、次のページにわたりますが、前回実績を基に予算計上するものでございますので、特に説明は省かせていただきたいと思います。

次のページをお願いいたします。98、99ページの6項1目監査委員費、本年度予算額121万3,000円、前年度比4万6,000円の減でございます。この目についても特に申し上げることはございません。

2款についての説明をここで終わらせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。

委員各位に申し上げます。質疑は簡潔明瞭、また一問一答になるようお願いをいたします。

す。

それでは、1款議会費、1項議会費、1目議会費、74ページから質疑をお受けします。74ページ、75ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 次に、2款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費、76ページから質疑をお受けします。76ページ、77ページについて質疑ありませんか。

2番、寺崎委員。

○2番(寺崎嘉男君) 特別修繕料、冷却フィルム貼りとありますが、これは全体的に巡らすものですか。

○委員長(稲見隆浩君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君) 説明にありましたとおり、選管の事務室から役場のほうを回って小会議室、出納室の裏までを貼って、まずは検証してみるということで、その結果によって全面貼るかどうかなという判断をしたいというふうに考えておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長(稲見隆浩君) ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 78ページ、79ページについて質疑ありませんか。

1番、中南委員。

○1番(中南裕行君) 工事請負費で役場の玄関のタイル、非常に傷んでいるということなのですけれども、見たら分かるのですけれども、あと役場別館の玄関のタイルも相当傷んでいると思うのですけれども、そちらのほうは考えていないのでしょうか。

○委員長(稲見隆浩君) 総務課長。

○総務課長(中河滋登君) 令和7年度予算ではまずは役場の玄関ということで考えておりますので、中央公民館といいますか、昔の旧中央公民館、役場別館については7年度予算計上はしていないところで、またそれは検討させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○委員長(稲見隆浩君) ほかにありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) ページを飛んで82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

5番、中川委員。

○5番(中川秀雄君) ふるさと納税謝品の関係でご質問しますけれども、町長の施政方針の中でも、昨年のも……

(何事か言う者あり)

○5番(中川秀雄君) ごめんなさい。失礼しました。

○委員長(稲見隆浩君) ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 84ページ、85ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 88ページ、89ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

8番、蔵前委員。

○8番(蔵前文彦君) すみません、ガバメントクラウドの関係でちょっとお伺いしたいのですけれども、たしかこれ国が管理するものということで、ちょっと私の浅い知識の中で調べさせていただいたのですが、利用は努力義務と、接続は義務ということで調べたところあったのですけれども、近隣の町村でこれ皆さん使われているものなのかどうなのかお伺いしたいと思います。

○委員長(稲見隆浩君) 総務課主幹。

○総務課主幹(椿 英万君) お答えいたします。

近隣自治体含めて全国の全自治体、これは全て加入するという方向で、国のほうからも予定ということで回答を得ております。ですので、うちの町もそれに沿って、先ほど課長からありましたように、一応アマゾン社、AWSとオラクル社、OCIの2つのクラウドのほうを使う予定でいます。

以上です。

○委員長(稲見隆浩君) ほかにありませんか。

5番、中川委員。

○5番(中川秀雄君) 今のことでもう一回再確認なのですけれども、今年度で3,300万円余りの使用料ということで上程されているのですけれども、これは来年度以降はどうなるのですか。それもずっと発生することになるのですか。

○委員長(稲見隆浩君) 総務課主幹。

○総務課主幹(椿 英万君) お答えいたします。

この3,300万円、計上している金額ですけれども、これは国のほう、あるいはクラウド業者のほうにも確認中です。ただ、この金額は、今現段階で決まっている金額の上限となっております。今後來年度以降、今年かもしれませんけれども、来年度以降は金額が少しずつ下がっていく予定です。根拠としましては、今回は24時間365日というサービスに加入しております。クラウド利用というのは全国の自治体が加入しているので、いつ何どき、24時間365日ですいつ使うかまだ分からない状態です。ですので、今後実際稼働してみても、実際動かない時間帯あれば、その時間を短縮して経費削減のほうをしていくと利用になっております。ここに関しては、デジタル庁とか総務省とか道庁のほうを含

めて今確認をしている状況です。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ページを飛んで94ページ、95ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 96ページ、97ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 98ページ、99ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 1款、2款全般において質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで1款、2款の質疑を終わります。

次に、9款消防費、12款公債費、13款諸支出費、14款職員費、15款予備費の審査を一括して行います。

説明をお願いいたします。

総務課長。

○総務課長（中河滋登君） それでは、ページを飛んでいただきまして152ページ、153ページまでお願いいたします。9款1項1目消防総務費、本年度予算額1億7,941万3,000円、前年度比135万5,000円の減でございますけれども、この目、特に説明することはございません。

続いて、2目災害対策費でございます。本年度予算額1,219万6,000円、626万9,000円の増でございます。この目では12節、概要の説明でもありましたが、全国瞬時警報システム受信機等更新委託料831万4,000円の皆増があります。このシステムにつきましては、よくテレビで出ておりますが、北朝鮮等からのミサイルの発射時などで作動するシステムで、メーカー保守が切れ、機器更新と保守料について併せて予算計上をしているところでございます。そのほか、この目特にございません。

またページを申し訳ありませんが、飛んでいただきまして182、183ページをお願いいたします。12款1項1目元金、本年度予算額5億7,588万6,000円、対前年度比682万2,000円の減となっております。特に説明するものはございません。

2目利子、本年度予算額1,542万円、前年度比378万3,000円の増でございますが、こちらについても特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。

13款1項1目土地取得費、本年度予算額350万円、前年度比63万円の増でございます。交流プラザ裏に民間で住宅建設の計画があり、昔の母と子の家が民地となっております。

その土地の購入費用として予算計上をしているものでございます。

そのほか特に申し上げることはございませんので、次のページをお願いいたします。14款1項1目職員給与費、本年度予算額7億2,858万円、前年度比2,378万3,000円の増でございます。190ページから198ページについて明細書を添付しておりますが、職員数、前年度58名に対して本年度58名、会計年度任用職員、短時間勤務ですけれども、前年度79名から本年度77名と2名の減となっております。人事院勧告によります俸給表平均3.0%アップと高水準での引上げとなったため、各種手当などを併せ総合的に計算した結果、増となっているところでございます。詳細について特に申し上げることはございません。

次のページをお願いいたします。15款1項1目予備費、本年度予算額500万円、前年度比ゼロでございます。この目についても特にございません。

先ほど申し上げましたとおり190ページ以降に給与明細書を添付しておりますので、後ほどお目通しをお願いいたします。

以上で総務課所管の予算の説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、9款消防費、1項消防費、1目消防総務費、152ページから質疑を受けます。152ページ、153ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、12款公債費、1項公債費、1目元金、182ページから質疑を受けます。182ページ、183ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、13款諸支出費、1項普通財産取得費、1目土地取得費、184ページから質疑を受けます。184ページ、185ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、14款職員費、1項職員費、1目職員給与費、186ページから質疑を受けます。186ページ、187ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、15款予備費、1項予備費、1目予備費、188ページから質疑をお受けします。188ページ、189ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 9款、12款、13款、14款、15款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで9款、12款、13款、14款、15款に関する質疑を

終わります。

以上で総務課所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 2時03分

再開 午後 2時06分

○委員長（稲見隆浩君） 休憩を閉じて審査を続けます。

地域振興室所管の2款総務費について審査を行います。

説明をお願いいたします。

地域振興室長。

座って説明をお願いいたします。

○地域振興室長（新江和夫君） それでは、失礼して着座で説明をさせていただきます。それでは、令和7年度一般会計歳出、地域振興室所管の予算案についてご説明申し上げます。

事項別明細書、歳出、78ページ、79ページをお開き願います。2款1項2目企画費、本年度予算1,483万4,000円、対前年比716万8,000円の減であります。主な要因は、第8次総合振興計画策定支援業務委託料で829万4,000円の皆減と、小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会負担金で100万円の増が主な要因となります。それでは、節ごとについてご説明申し上げます。1節報酬14万8,000円、こちらについては特に説明するところはございません。8節旅費101万9,000円、こちらにつきましてもは4つのプロジェクトの関係経費等の旅費として10万円を増額しております。また、移住相談会参加旅費として1名1回分、9万3,000円を増額しております。続きまして、10節需用費201万4,000円、こちらにつきましてもは修繕料で増減ございまして17万8,000円の減、また燃料単価の上昇で10万4,000円の増ということでございます。続きまして、11節役務費13万2,000円、こちらについては説明するところはございません。続きまして、次のページです。81ページになりますが、12節委託料862万5,000円、こちらは先ほど申し上げました総合振興計画の策定支援業務委託料に関わる減が主な要因となっておりましてございます。続きまして、17節備品購入費2万3,000円、こちらにつきましてもは昨年度水洗トイレ用のパネルヒーターを購入しておりますが、今年度につきましてもは消火器の更新ということで1万5,000円を計上したものでございまして、増減ございまして、18節負担金、補助及び交付金283万2,000円です。こちらは、先ほど申し上げました3町広域振興協議会の負担金で100万円の増ということでございます。こちらにつきましてもは、令和7年度から3か年事業として誘客促進事業に取り組むということで各町それぞれ100万円ずつ増額をしておりますが、現在道の補助金を交付申請を見込んでおりまして、そちらが採択になった場合は各町

半分の50万円の追加の負担金で済む予定となっております。26節公課費4万1,000円、こちらは特に説明するところはありません。

続きまして、同じページになりますけれども、3目文書広報費、本年度予算354万5,000円、対前年比23万7,000円の増であります。こちらにつきましては、広報印刷費及び収納ファイルの制作ということで39万1,000円の増、また幌高フォトコンテストの事業費で19万7,000円の減によるものでございます。それでは、節ごとでご説明いたします。7節報償費9万1,000円、それと飛びまして13節使用料及び賃借料で10万6,000円でございます。こちらにつきましては、従前幌高フォトコンテストにつきましては年2回実施できないかということで2回分の予算を計上させていただいておりましたが、学校側の校内体制が整わないということで、1回分にそれぞれ減額をしております。8節旅費6万4,000円、それと10節需用費294万9,000円、こちらについては先ほど冒頭で申し上げた広報印刷費、収納ファイル以外では説明するところはありません。12節委託料33万円、こちらと18節負担金、補助及び交付金5,000円、こちらについては特に説明するところはありません。

次のページをお開き願います。82ページ、83ページになります。4目ふるさと納税運営費、本年度予算3,659万1,000円、対前年比902万8,000円の減であります。令和6年度当初予算では寄附額を7,000万円と見込んで歳出を計上しておりましたが、令和7年度当初予算では寄附額を6,000万円と見込んで予算をそれぞれ計上させていただいております。町長の施政方針でもございましたとおり、総務省の制度改正、それと令和の米騒動の影響並びに令和7年の10月に予定されている総務省のさらなる制度改正の施行に伴うものの寄附額の減少を見込んでおります。併せて各諸経費のスリム化を図ったところがございます。それでは節ごとについてご説明をいたします。7節報償費2,420万円、こちらについてはふるさと納税謝品等になってございます。8節旅費25万9,000円、それと10節需用費9万3,000円、こちらについては特に説明するところはありません。11節役務費36万2,000円でございますが、郵便料で36万2,000円でございます。昨年までは広告料というものも計上させていただいておりましたけれども、まず郵便料につきましては約42万5,000円の減となっておりますけれども、昨年からワンストップ特例申請に関しまして新たなオンラインシステムを導入いたしまして、郵便の発送件数が極端に減少したということで半分以下の予算計上となっております。また、広告費につきましては、13目の地方創生事業費のほうに絡めた委託事業に合体をいたしまして、そちらのほうで予算計上をしたものでございまして、こちらの目からは消えております。12節委託料、それと13節使用料及び賃借料につきましてはそれぞれ寄附額に伴う委託料と賃借料になってございますけれども、委託料につきましては令和6年度に2サイト、ポータルサイトを増設した関係で若干減り幅が少なくなっております。

続きまして、90ページ、91ページをお開き願います。13目地方創生事業費でござ

います。こちらの事業費につきましては、地域おこし協力隊に関連する事業の予算が計上されており、地域おこし協力隊につきましては地域振興室所管以外も含まれておりますが、地域振興室所管分のみご説明いたします。地域おこし協力隊全体としていたしましては、地域振興室所管で3名、産業課所管で2名、建設課所管で1名、保健福祉課所管で2名、教育委員会所管で2名の計10名分の予算が計上されております。現職の協力隊員4名以外に採用予定、また募集中、または募集予定ということで9名分を予定しており、全体で13名の協力隊の活動を目指しております。地域振興室所管分といたしましては、本年度予算4,244万9,000円のうち2,059万4,000円、対前年比953万7,000円の増であります。主な要因は、地域おこし協力隊の増員に伴う関係経費で350万円の増、それと地方創生業務委託料で608万9,000円の皆増ということになっております。それでは、節ごとについてご説明をいたします。1節から11節の役務費まで、協力隊増員に伴う増額ということになってございまして、その他は説明するところはございません。それと、12節委託料でございまして、1,476万9,000円のうち636万9,000円となっております。講師派遣業務委託料については1万円の増ということですが、こちらにつきましては町長の施政方針でもございました第8次総合振興計画のスタートであるということから、町民向けのセミナーを開催する予定でございまして、計画への理解醸成を図るものでございまして、また、先ほどふるさと納税の目で申し上げました地方創生業務委託料につきましては皆増となっておりますけれども、サテライトオフィスへの誘客、地域おこし協力隊の募集、移住、定住、二地域居住の説明会、また企業版ふるさと納税を含めたふるさと納税の説明会など、地方創生業務全般にわたって総合的かつ効率的なPR、道内外へのPRを行うため、事業を一本化し、総合事業として新規に実施いたします。財源につきましては、道の地域づくり総合交付金を申請予定でございまして、13節使用料及び賃借料から18節負担金、補助及び交付金につきましては、特に説明するところはございません。

次に、歳出の96ページ、97ページをお開き願います。5項1目諸統計調査費でございまして、こちらにつきましては、統計法に基づく各種統計事務に係る会計年度任用職員の報酬を除く全ての経費を計上しております。本年度予算294万4,000円、対前年比226万6,000円の増であります。主な要因は、国勢調査の本調査の年度に当たります。大幅に増額になってございまして、そのほか、経済センサス、農林業センサス、学校基本調査に係る諸経費が計上されております。それでは、節ごとについてご説明いたします。1節報酬239万8,000円でございまして、先ほど申し上げた国勢調査の本調査でございまして、指導員、調査員の報酬が増額になってございまして、その他3節から13節までにつきましては、先ほど申し上げた調査に関わる諸経費でございまして、特段説明するところはございません。

続きまして、186ページ、187ページをお願いいたします。14款1項1目職員給与費でございまして、こちらにつきましては地域振興室所管の会計年度任用職員に係る報酬等

を計上しておりますが、一般会計全職員合算による一括計上となっております。当室所管分といたしましては、会計年度任用職員報酬で920万8,000円、それと会計年度任用職員の期末手当で168万円ということでございます。

以上で地域振興室所管令和7年度歳出予算案の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、2目企画費、78ページから質疑を受けます。78ページ、79ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 80ページ、81ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

4番、中村委員。

○4番（中村雅義君） ちょっとお聞きします。移住体験の住宅の件なのですが、6年度はどれくらい利用されたのか。それと、今回の52万7,000円、その部分って何名くらい予定しているのか。

それから、もう一つ、先ほど3町の分、100万円アップになったと、一応各町で100万円という、実際300万円ということなのだろうけれども、その部分をもう少し詳しく、事業分かれば詳しく教えていただきたいと思います。

○委員長（稲見隆浩君） 地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） まず、1点目の移住体験住宅の関係でございますけれども、令和6年度の見込みといたしましてこれから利用される方も含めてご説明いたしますけれども、本年度は5件で13名の利用を見込んでおります。トータルの利用日数で113日間ということで、昨年が4件7名で43日間でございますので、約3倍の日数利用しているというようなことございまして、リピーターの方もいらっしゃるわけですが、新規の方で若い方も今回利用いただくというようなことでございます。

それと、もう一点の3町の周遊事業の関係でございますけれども、こちらにつきまして足かけ3年ほど検討をずっとしてきておりましたけれども、最終的に3町を、実際に旭川空港を使って東京ですとか首都圏からお客様を呼んで、3町を回ってお帰りいただくといった場合には最低でも1組50万円以上かかるというようなことで、これは距離的にも日数もかかるということで、なかなか日本人に2泊3日程度で50万円をお支払いいただくというのは現実不可能だという判断をいたしまして、実際の旅行ができないのであれば旅行した気分を味わっていただくようにできないかというようなことから、VRを作成いたしまして、各町の事業であったり、または移住定住相談会等でも3町でも首都圏のほうへまいりますので、そういった際に実際の3町の生活というのはこういう状況ですというようなことをVRを通してPRでできないかと、またインフルエンサーを活用したSNS

等での発信、またはユーチューブの作成等で3町の魅力をPRをして実際の旅行につなげていきたいということで今のところ計画をしております。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 82ページ、83ページについて質疑ありませんか。

5番、中川委員。

○5番（中川秀雄君） ふるさと納税謝品のことでお伺いしたいと思いますけれども、町長の執行方針の中でもちょっと触れられておりましたが、謝品の中で米の関係で、たしか幌加内の場合も謝品として米は用意していて、きたそらち農協さんのほうから納品をいただいているということは聞いておりましたが、つい1か月ほど前ですけれども、深川ではいわゆる謝品として扱う米がなくなってしまったということで、全国版のテレビで放映されておりましたけれども、それで幌加内の場合はそういう謝品のショートといたしますか、そういうものはなかったのでしょうか。そうした影響というのはあったのでしょうか、なかったのでしょうか。

○委員長（稲見隆浩君） 地域振興室長。

○地域振興室長（新江和夫君） それでは、お答えいたします。

まず、ふるさと納税者謝品で幌加内町の米を過去扱ってございましたけれども、令和6年度から残念ながら、この出店していたのはJAきたそらち幌加内支所さんだったのでございますけれども、残念ながら取り下げられております、現在のところ。といいますのも、米がないということから、ホクレンさんの上部機関のほうから全量出荷をしてくださいというようなことが非常に強い要望があるというようなことから、返礼品に出すお米はなくなりましたということで、令和6年度からモチ米、ウルチ米ともに返礼品として取り下げている状況でございます。非常に人気も、ウルチ米は特に人気が高かったため、本町にとっても痛手でございますけれども、これはそういった出品者の意向でございますので、やむを得ないというふうを考えております。

また、それ以外の返礼品につきましては、時折そばの乾麺が品切れになるということもございますけれども、ここ最近につきましては返礼品の数も非常に少なくなってきたというようなこともありますし、また事業者側のご努力によりまして欠品にならない対応をさせていただいておりますので、その他の返礼品では品物がなくなる、返礼品を送付できないというようなことは現在起きておりません。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ページを飛んで90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) ページを飛んで96ページ、97ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 98ページ、99ページについて質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 2款全般について質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○委員長(稲見隆浩君) 以上で地域振興室所管の審査を終了します。
暫時休憩します。

休憩 午後 2時27分

再開 午後 2時44分

○委員長(稲見隆浩君) 休憩を閉じて審査を続けます。

住民課所管の2款総務費、3款民生費、4款衛生費の審査を一括して審査を行います。
説明をお願いいたします。

住民課長。

座って説明をお願いします。

○住民課長(山本久稔君) それでは、座って失礼させていただきます。

住民課、一般会計歳出分、2款1項5目から始まります。82ページお願いします。それでは、82ページ、2款1項5目財産管理費、予算額7,112万3,000円、この目につきましては交通安全車に係る経費が住民課分として含まれております。予算額のうち、住民課分が63万円であります。10節需用費と11節、26節のうち、車検に係る経費が含まれております。5目、以上になります。

次に、2款1項9目に参ります。86ページお願いします。2款1項9目地域振興費、予算額1億1,334万2,000円、このうち住民課分は9,240万4,000円となります。前年比7,891万4,000円の増であります。要因としましては、14節工事請負費におきまして令和5年度からの継続費、テレビ中継局の放送送受信機の更新、これに5,973万円、またテレビアンテナの更新、かさ上げです。これに1,903万円が計上されているものであります。それでは、87ページのほうに参りまして、8節、10節、11節、12節、これらに政和バス停、添牛内、朱鞠内のコミュニティ公園のバス停、あとテレビ中継所、これらに関わる消耗品ですとか燃料費、電気料、あと委託料等々が含まれております。このページ、以上です。次のページお願いします。引き続き9目

となりますが、13節、路線バス回数券220万円であります。実績により2,200冊、昨年より600冊増で計上してございます。次、14節、先ほど要因でも申し上げましたが、テレビ中継所送信アンテナ更新工事で1,903万円、同じく放送局の放送機の更新で5,973万円を計上してございます。どちらも財源としましては過疎債を予定しております。その下、18節になります。2行目、冬期生活除雪支援事業補助金470万円あります。個人の上限分40万円を10件、委託分上限70万円を1件、計11件を計上してございます。この18節の一番下、路線バス定期券購入助成金166万1,000円あります。定期券につままして50%の助成を行うということで、今年度、7年度につまましては深川方面10名、名寄方面2名を計上してございます。9目、以上になります。

続きまして、次のページです。90ページお願いします。2款1項12目交通安全対策費、予算額217万8,000円、3,000円の減となります。1節、8節、10節の電気料まで特にありません。10節、特別修繕料80万円ですが、例年のごとくですけれども、町道ほか公共施設の駐車場等々の区画線の整備として計上しているものであります。その下、18節の中で下から2行目、チャイルドシート等購入費助成金6万円ですが、2万円を3件分計上してございます。この目、以上になります。

次のページ、92ページをお願いします。2款2項1目税務総務費、予算額277万5,000円、99万6,000円の増となります。1節から11節まで特にありません。12節委託料、固定資産税標準宅地鑑定評価業務委託料118万6,000円あります。これにつまましては、令和8年度の評価替えに際しまして7年度に鑑定評価を実施するものであります。次のページお願いします。引き続き税務総務費であります。このページはこの目については特にありません。

その下、3項1目戸籍住民登録費、予算額22万9,000円、3,000円の増であります。この目、特に説明はございません。

以上で2款終了します。

3款に入ります。100ページお願いします。100ページ、101ページになります。3款1項1目社会福祉総務費、予算額7,519万円、このうち住民課分は1,158万2,000円、前年比70万4,000円の減となります。このページについては特にありません。次のページをお願いします。引き続き1目になります。27節、国民健康保険特別会計繰出金881万1,000円となります。詳細につまましては、まず事務費308万6,000円、保険基盤安定軽減分210万2,000円、保険基盤安定の支援分181万円、未就学児均等割保険税8万8,000円、財政安定化支援事業21万4,000円、出産育児一時金33万3,000円、人間ドック補助金80万円、単独事業として37万8,000円の内訳となっております。この目以上となります。

次、106ページお願いします。3款1項4目医療給付費、予算額513万9,000円、17万2,000円の増であります。8節から11節まで特にございません。19節扶助費になります。まず、重度心身障害者医療費142万9,000円ありますが、過

去3年間の実績を基に予算計上してございます。前年比1万1,000円の減となっております。次、ひとり親家庭等医療費30万円につきましては、入院費を含め見込額を計上、前年同額でございます。次の乳幼児等医療費313万8,000円ではありますが、過去3年間の実績を基に予算計上してございます。前年比15万2,000円の増であります。一番下になります。未熟児養育医療費は、前年同額の10万円を計上してございます。この目、以上になります。

次、5目後期高齢者医療、予算額3,057万6,000円、133万8,000円の減となっております。まず、18節、医療給付費負担金1,914万3,000円ではありますが、前年比150万9,000円の減となります。これにつきましては、後期高齢者の給付見込額の12分の1を一般会計で負担するものであり、広域連合からの通知された額を予算計上してございます。次、27節、後期高齢者医療特別会計繰出金1,143万3,000円ではありますが、前年比17万1,000円の増となっております。内訳としまして、事務費25万4,000円、健診事業分26万1,000円、後期高齢者医療広域連合事務費分が253万8,000円、保険基盤安定分が838万円となっております。この目、以上になります。

次、108ページ、次のページをお願いします。このページ、特にないのですけれども、真ん中あたりに丸してありまして、国民年金費、本年度ゼロ、前年度1万5,000円となっております。少額のため、令和7年度からにつきましては、昨年3款1項4目で用意しておりましたが、少額のため、7年度から2款3項1目に統合としておりおります。

以上で3款終了といたします。

次、4款に入ります。114ページをお願いします。114ページ、4款1項4目診療所費、予算額9,229万4,000円、このうち住民課分としましては患者輸送車、いわゆる住民バスです。この経費を予算計上しております。住民課の分としましては、予算額73万4,000円、対前年10万1,000円の減となっております。説明については、特にございませぬ。

次、118ページをお願いします。118ページ、4款1項5目環境衛生費、予算額755万4,000円、769万9,000円の減でございます。要因としましては、令和6年度に葬祭場火葬炉の修繕を行ってございます。火葬炉のセラミックウール及びびれんがの全面張り替えとしまして745万8,000円があったものでございます。以上でございます。このページ終わりますして、次のページをお願いいたします。引き続き5目となりますが、18節の2行目、不良空き建築物等撤去促進事業補助金150万円であります。50万円を3件分計上してございます。

次、2項1目塵芥処理費、予算額3,447万4,000円、2,592万4,000円の減となっております。減額の要因としましては、10節、特別修繕料におきまして令和6年度に浸出液処理施設の制御盤の更新2,585万円の計上があったことによるものでございます。また、同じく6年度まで委託料の中に資源ごみ中間処理業務というもの

がありますが、このうち301万6,000円が減額となっております。委託料の取りやめによるものでございます。右のページに行きまして、8節から15節まで特に説明ございません。すみません、12節委託料の3行目に資源ゴミ中間処理業務委託料1万1,000ありますが、昨年まではここにプラス300万円ぐらいがあったというものでございます。17節の機械器具費103万1,000円でございます。今ほど言いました資源ゴミ中間処理委託の委託の取りやめによりまして一方で籠型のコンテナが必要になることになりました。備品としましてコンテナ4万7,300円を20基用意するものでございます。次、18節、ゴミ収集所設置費助成金70万円であります。2か所の要望がございました。予算計上してございます。この目、以上であります。

次のページをお願いします。4款2項2目し尿処理費、予算額936万2,000円、219万3,000円の増でございます。8節から12節まで特にございません。18節の土別市下水処理施設負担金678万3,000円、ここにつきましては前年比219万3,000円の増となっております。2つありまして、し尿合併処理の経費、し尿の処理費の分になります。ここで120万5,000円の増であります。もう一つ、し尿処理の施設整備費、この負担金につきましては98万8,000円の増ということでございます。

その次、3目に参ります。汚泥堆肥施設費、予算額612万5,000円、37万4,000円の増でございます。この目については、説明特にございません。

以上で4款の説明とさせていただきます。住民課歳出全ての説明といたします。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、これから質疑を行います。事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、9目地域振興費の86ページから質疑を受けます。86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 88ページ、89ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 94ページ、95ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費、100ページから質疑を受けます。100ページ、101ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 102ページ、103ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ページを飛んで106ページ、107ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、4款衛生費、1項保健衛生費、4目診療所費、114ページから質疑を受けます。114ページ、115ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 116ページ、117ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） ページを飛んで118ページ、119ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 120ページ、121ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 122ページ、123ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 2款、3款、4款全般について質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで2款、3款、4款の質疑を終わります。

以上で住民課所管の審査を終わります。

暫時休憩します。

休憩 午後 3時01分

再開 午後 3時05分

○委員長（稲見隆浩君） 審査を続けます。

これから産業課所管、2款総務費、5款労働費、6款農林水産業費、7款商工費の審査を一括して行いますが、6款農林水産業費については農業委員会所管の予算も含まれていることから、農業委員会所管予算も併せて審査を行います。

それでは、説明をお願いいたします。

産業課長。

座って説明をお願いします。

○産業課長（清原吉典君） 座ったまま説明させていただきます。

予算書、歳出、86、87ページお願いいたします。86、87ページでございます。2款1項8目町有林造成費、本年度2、387万6,000円、前年対比120万7,000円の減、12節委託料、森林整備事業委託料914万円ですが、主なものとして長留内ほろたち線道路開設に伴う伐開576万3,000円、同じく長留内ほろたち線の下刈

り123万2,000円、母子里旧防風林の下刈り173万8,000円になります。下刈りにつきましては、道費補助として160万1,000円を歳入予算に計上しております。18節負担金、補助及び交付金、道営林業生産基盤整備道開設事業負担金1,375万円ですが、長留内ほろたち線の林道整備に係る負担金になります。事業内容は、林道整備500メートルを予定しております。実施主体は北海道で、事業費5,500万円のうち、地元負担分25%分を計上しております。そのほか、特に説明はありません。

次に、90ページ、91ページお願いいたします。13目地方創生事業費ですが、産業課としては地域おこし協力隊2名分の経費を計上しております。現在採用している振興公社1名及び本年度採用予定のルオント1名分の計2名の活動経費505万6,000円を計上しております。14款に2名分の報償費640万円を計上しております。そのほかの募集としまして、振興公社1名と朱鞠内湖周辺での観光振興の1名、2名を追加で募集をいたします。採用が決まれば補正にて対応させていただきます。

次に、124、125ページをお願いいたします。124、125ページでございます。5款1項1目労働費、本年度57万8,000円、前年対比19万9,000円の減、18節負担金、補助及び交付金、下段の幌加内町ふるさとワーキングホリデー補助金30万円ですが、令和3年度からの継続事業として、関係人口の創出を目的に、最大1か月間町内事業所に従事し、地域住民と交流を通して町内の暮らしを体験する制度でございます。1名分の費用を計上しております。就業支援事業補助金10万円ですが、新規事業になります。商工観光事業者の雇用対策として、就業者の奨学資金返還の一部を支援する制度でございます。当初予算としましては、引っ越し費用の支援金10万円を計上しております。制度内容としましては、奨学資金の返済の支援のほか、引っ越し費用、子供加算、燃料、除雪費の支援として1人当たり最大200万円を支援する制度でございます。対象者がいた場合には補正により対応させていただきます。この款は以上です。

次のページをお願いいたします。6款1項1目農業委員会費、本年度852万9,000円、前年対比159万9,000円の増、増額の主な要因は最適化交付金事業経費、道補助金になりますけれども、増額に伴い、一般財源の事務費を増額したことによるものでございます。17節備品購入費19万2,000円ですが、プロジェクター及びスクリーンを購入するものですが、農業者年金事務推進用事務費助成としまして購入いたします。役場庁舎内共通として利用できることから、購入するものでございます。その他、特に説明はありません。

2目農業総務費、本年度71万1,000円、前年対比6,000円の増、次のページにかけまして特に説明はございません。

3目農業振興費、本年度3億5,890万7,000円、前年対比2億1,591万8,000円の減、減額の主な要因は国営かんがい排水事業負担金が皆減になったことによるものでございます。18節負担金、補助及び交付金、ゼロカーボン・イノベーション導入支援事業費補助金9,700万円ですけれども、ソバ殻を原料に用いた低コストバイオコ

ークス製造技術の実証事業として3年目の最終年となります。本年度は、製造に係るオートメーションシステムを構築する事業費を計上しております。次に、農山漁村振興活動計画策定事業補助金560万8,000円ですが、令和6年度に国庫補助として採択され、補正により事業を進捗しておりますけれども、令和8年度までの3か年事業として、少子高齢化に伴い、担い手不足の影響が農業のみならず商工観光業においても懸念されております。農業や企業体験を実施することで生産者や町内企業とのマッチングを行い、交流事業、関係人口を創出し、担い手不足解消を目指すものでございます。令和6年度は、首都圏でのニーズ調査の実施や全体計画を策定しております。本年度から体験ツアーを実施するものです。歳入としては、約8割、470万5,000円を計上しております。乾燥調製施設増強設備導入事業補助金6,300万円ですが、農協からの要望によるものでございます。農協所管のそばの館の乾燥設備を、乾燥むらもなく、乾燥時間の短縮も図られることから、遠赤外線乾燥設備へ増強するものでございます。過疎債を充当し、過疎裏の実質単独費は実施主体である農協が負担するものでございます。また、畜産費につきましては、畜産パークの解体に伴いまして事業予算が縮小されたことにより、3日の農業振興費で所要額を計上しておりますので、ご理解願います。その他、特に説明はございません。

4目農業技術センター費、本年度411万2,000円、前年対比85万7,000円の減、農業技術センターにつきましては令和元年から在り方検討委員会に諮り、関係機関ご理解の下、廃止を決定しております。本年度は、次長1名体制でほろみのりの増殖事業を実施し、既存施設の移管、賃貸等の話を進めたいと考えております。14款に報償費を計上しております。ほろみのりの増殖事業は本年度をもって終了いたしますが、土壌分析につきましては関係機関の協力の下、引き続き実施していきます。次のページにかけまして特に説明はございません。

5目農業担い手対策費、本年度137万9,000円、前年対比96万円の増、18節負担金、補助及び交付金、新規就農者誘致特別対策事業補助金96万円ですが、下幌加内地区で1名、新規就農予定者を登録したところでございます。この方は、令和6年5月から令和8年4月までの2年間研修し、その後町内での就農を予定しております。本年度の営農指導調整金を計上しております。その他、特に説明はございません。

6目経営所得安定対策費、本年度279万8,000円、前年対比7万2,000円の減、この目は特に説明はございません。

7目農業金融対策費、本年度36万3,000円、前年対比7万4,000円の増、次のページにかけまして特に説明はございません。

8目農業活性化センター運営費、本年度975万4,000円、前年対比30万1,000円の増、この目は特に説明はございません。

9目土地改良施設維持管理費、本年度1,199万円、前年対比240万6,000円の増、増額の主な要因としましては12節の委託料、雨煙内ダム管理業務委託料の person 費、設計単価増額に伴い、193万1,000円が増額となっております。その他、特に説明

はございません。

10目土地改良事業費、本年度3,009万9,000円、前年対比1,662万9,000円の減、18節負担金、補助及び交付金、道営幌加内北部地区担い手育成型基盤整備事業負担金1,870万円ですが、事業費が1億1,000万円の17%の地元負担分として計上しております。事業内容としましては、整地工32.7ヘクタール、暗渠排水28ヘクタールを計画しております。次に、朱鞠内地区担い手育成型基盤整備事業負担金510万円ですが、本年度より新規で事業を実施するものでございます。事業費3,000万円の17%の地元負担分を計上しております。事業内容は、41ヘクタール分の測量を計画しております。その他、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。畜産費につきましては、3目に統合しております。

次に、2項1目林業費、本年度464万9,000円、前年対比136万8,000円の増、12節委託料、鳥獣被害防止対策業務委託料83万5,000円ですが、ヒグマ対策としてドローンでの搜索委託52万8,000円のほか、本年2年目となる春期管理捕獲事業として30万7,000円を計上しております。春期管理捕獲は、4月上旬に朱鞠内湖周辺で3回の管理捕獲を予定しており、道の補助対象事業となっております。17節備品購入費23万3,000円ですが、小型鳥獣用の電気止め刺し棒の更新に5万7,000円、箱わな設置の際の安全性を高めるため、自動撮影カメラ2台の購入費17万6,000円を計上しております。令和6年度のヒグマ箱わな捕獲ですが、母子里地区1頭、政和地区1頭を捕獲しているところでございます。その他、特に説明はありません。

3項、次のページをお願いいたします。1目水産業振興費、本年度438万円、前年対比61万円の増、10節需用費、特別修繕料55万円ですが、母子里にありますふ化場の施設が16年経過しております。屋根塗装に係る経費を経常しておりますので、ご理解いただきたいと思っております。その他、特に説明はありません。

次のページをお願いいたします。7款1項1目商工振興費、本年度4,289万8,000円、前年対比140万4,000円の減、10節需用費、修繕料ですが、交流プラザ正面出入口バスレーンの平板ブロックに段差が生じており、修理費として47万5,000円を追加計上しております。18節負担金、補助及び交付金、プレミアム付商品券発行補助金800万円は、20%のプレミアム付商品券4,000セット分を商工会からの要望に基づき、計上しております。商工業振興奨励補助金600万円ですが、令和6年度で2期目が終了し、商工会からの要望に基づき、本年度から5年間の延長と、小規模事業者に対し、手厚く支援することを目的とし、補助率を3分の2へ増額するものでございます。その他、特に説明はございません。

2目観光費、本年度2億1,062万9,000円、前年対比7,886万5,000円の増、7節報償費、物産品宣伝費ですが、幌加内そば消費拡大PR事業として、町内製麺事業者より9,000袋を購入し、日赤に贈呈いたします。献血者の増加と幌加内そばのPRを行うもので、財源につきましてはふるさと納税を全額充当しております。10節

需用費、修繕料ですが、百年記念公園の水源地管理棟及びパークゴルフ場のトイレ屋根塗装に27万3,000円を追加計上しております。次に、特別修繕料ですが、4事業を行うものですが、せいわ温泉ルオントの高圧ケーブル及び変圧機器が設置より26年経過し、電気保安協会より計画的な更新が必要との指摘がございました。交換費用として54万5,000円を計上しております。朱鞠内湖畔ログハウス周辺において倒木のおそれがある19本の雑木の伐採費用として80万3,000円を計上しております。朱鞠内湖畔キャンプ場の横断側溝蓋に段差が生じており、160万4,000円の修理費用を計上しております。母子里クリスタルパークトイレのタイルが剥離しており、落下防止の措置として124万3,000円を計上しております。そのほか、年度途中で修理が必要になった場合は補正により対応させていただきますので、ご理解いただきたいと思っております。次のページをお願いいたします。12節委託料、下から3段目の幌加内そばマーケティング事業委託料930万円ですが、昨年引き続き幌加内そばや観光情報を大山慎介氏のラジオ番組で行うものがございます。660万円を計上しております。同じく大山慎介氏を通した関西圏での幌加内そばのPRを行うもので、270万円を計上しております。この委託料は、道の地域づくり総合交付金として対象になっているものがございます。14節工事請負費、給湯配管等改修工事で2,145万円ですが、せいわ温泉ルオントの給湯管が15年経過し、8月に漏水が発生いたしました。床下の配管を全部点検したところ、全体の老朽が著しいため、2年にかけて更新を行うものがございます。本年度は、1期工事として休憩室側の床下給湯管の取替えを実施いたします。令和8年度の2期工事は、厨房系統の給湯管を更新するものがございます。工期につきましては、閑散期の1月中旬から2月下旬を予定し、工事期間中、ルオントは閉館いたしますけれども、物産館においてレストランも含め、営業を予定しております。なお、財源につきましては、過疎債を充当いたします。17節備品購入費16万6,000円ですが、農産加工センターの消火器について10年が経過しており、更新するものがございます。百年記念公園備品購入費12万3,000円ですが、コース上の支障となる落ち葉撤去用にブローアを購入するものがございます。18節負担金、補助及び交付金、下から7段目の幌加内町観光協会補助金3,901万2,000円ですが、令和元年より朱鞠内湖水祭りを休止しておりましたけれども、代替イベントとして夏、冬の2回、イベントを計画しております。要望に基づき、所要額について追加計上しております。次に、その下の幌加内振興公社運営補助金8,462万7,000円ですが、通常分としてルオントの運営費として3,850万5,000円、加工センター建設に係る設備建築の実施設計費として4,180万円、用地取得費として432万2,000円を計上しております。事業の進捗によりまして補正により対応したいと考えておりますので、ご理解いただきたいと思っております。次に、イベント協賛交付金ですが、新そば祭りが本年第30回の記念事業に伴いまして、道補助金など各種補助金の申請を予定しております。額が確定次第補正により対応させていただきますので、よろしく願いいたします。その他、特に説明はございません。

3目まどか運営費、本年度2,412万4,000円、前年対比265万円の減、10節需用費、特別修繕料ですが、厨房のエアコンが23年経過し、経年劣化により故障したもので、交換費用として110万円を計上しております。そのほか、FF給湯ボイラーにつきましても13年が経過し、頻繁に不具合が生じているということでございますので、交換費用として148万5,000円を計上しております。次のページにかけまして、特に説明はございません。

以上で産業課、農業委員会所管の歳出の説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○委員長（稲見隆浩君） 説明が終わりましたので、事項別明細書、2款総務費、1項総務管理費、8目町有林造成費、86ページから質疑を受けます。86ページ、87ページについて質疑ありませんか。

1番、中南委員。

○1番（中南裕行君） 長留内の林道の関係なのですけれども、経過して4年がたつと思うのですけれども、あと何年で計画まで、たしか当初6年ぐらいという話も伺っていたのですけれども、予定を聞かせていただきたいと思います。

○委員長（稲見隆浩君） 産業課長。

○産業課長（清原吉典君） 当初計画から令和9年までで4.5キロの林道が整備されるものでございますので、ご理解いただきたいと思います。現在は、令和6年度現在では1,900メートルまでいっております。それで、本年度500メートルが計画として追加されるというような計画でございます。

以上です。

○委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に進みます。ページを飛んで90ページ、91ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 92ページ、93ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、5款労働費、1項労働費、1目労働費、124ページから質疑を受けます。124ページ、125ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 次に、6款農林水産業費、1項農業費、1目農業委員会費、126ページから質疑を受けます。126ページ、127ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 128ページ、129ページについて質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

- 委員長（稲見隆浩君） 130 ページ、131 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 132 ページ、133 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 134 ページ、135 ページについて質疑ありませんか。
1 番、中南委員。
- 1 番（中南裕行君） 林業費についてお伺いしたいと思います。
町長の施政方針演説の中で、有害鳥獣による農林水産物の被害というので言葉で載っておりましてけれども、実際に金額的にどのぐらいになるのか。個々に農産物、林業、水産物でどのぐらいの被害額があるのか教えていただきたいと思います。
- 委員長（稲見隆浩君） 産業課長。
- 産業課長（清原吉典君） 手持ちでちょっとないので、後で説明するというところでよろしいでしょうか。
- 委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 136 ページ、137 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 次に、7 款商工費、1 項商工費、1 目商工振興費、138 ページから質疑をお受けします。138 ページ、139 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 140 ページ、141 ページについて質疑ありませんか。
1 番、中南委員。
- 1 番（中南裕行君） ルオントの配管を特別修繕費、配管を直すということで、閑散期の1月から2月に工事をしたいという話、その中でレストランと物産館だけはやるというお話だったと思うのですけれども、冬の間観光協会で観光情報館として使わせてもらっているのですけれども、それとの兼ね合いはどのようなのでしょうか。
- 委員長（稲見隆浩君） 産業課長。
- 産業課長（清原吉典君） 先ほどレストランをオープンというのは、物産課の中でレストランをオープンいたします。今後議会で可決された後に観光協会とも詰めながら、冬大変好評でございますので、その辺も兼ね合わせて協議してまいりたいと思っています。
- 委員長（稲見隆浩君） ほかにありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 142 ページ、143 ページについて質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）
- 委員長（稲見隆浩君） 2 款、5 款、6 款、7 款全般について質疑ありませんか。
（「なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） これで2款、5款、6款、7款に関する質疑を終わります。
これで産業課所管の審査を終わります。

◎延会の議決

○委員長（稲見隆浩君） お諮りします。
本日の委員会をこの程度にとどめ、延会したいと思います。これにご異議ありませんか。
（「異議なし」の声あり）

○委員長（稲見隆浩君） 異議なしと認めます。
したがって、本日はこれで延会することを決定しました。

◎延会の宣告

○委員長（稲見隆浩君） 本日の委員会を閉じます。

延会 午後 3時33分